活動名　：喜多方市蔵のまちフットサル６年生大会
日 程：平成３１年1月１９日（土）・２０日（日）
会 場：押切川体育館
参 加：６年生　１０名
結 果：3位/１６チーム中
帯 同：熊坂・貝和コーチ
報 告：熊坂

１月１９・２０日に押切川体育館で開催されました第２３回 喜多方市長杯 蔵のまちフットサルフェスティバル６年生大会に参加しました。

６年生男子・１１名参加予定でしたがインフルエンザにより残念ながら１名欠席となり１０名での参加となりました。
参加した選手には参加出来なかった選手が悔しくて涙を流していたとお母さんから連絡がきていた事を伝えました。
仲間の為に全力を尽くし良い結果を報告して笑顔になってもらおうと約束して大会に入りました。

初日予選リーグ
アーレ ３－１ ヴェルジナーレ
アーレ ８－０ 西会津
アーレ ７－２ エスペランサ
※１位で決勝トーナメント進出

初戦に向けたアップから選手達は緊張でガチガチでした。
この大会にかける強い想い、また初戦の相手が５年生大会の時に負けている相手という事も影響していたと思います。

さすがにこの緊張はマズイと思い、
「昨年の敗戦から１年間でみんながどれぐらい成長したかを見せる場だから結果を恐れずに戦おう。６年生になってから沢山の大会で経験も積んできているし、何より波崎で関東のチーム
とも十分戦える力があったと設楽コーチが言っていたんだよ。あの強かった関東のチームと戦えるチームなんだから自分とそして仲間に自信を持って戦おう」
と伝えました。

顔つきが変わってくれたのでこれなら大丈夫だろうと自信を持って送り出しましたが・・・。
あまり効果は無かったようで（泣）試合開始からガチガチで消極的なプレーとなってしまいました。
リズムが悪かったですが何とか先制してくれたのでこれから波に乗ってくれるだろうと期待したのですが逆に失点してしまい１対１で前半終了となりました。
ハーフタイムに足が止まっている場面が多く見られたので予測をしっかりして相手より先にボールへ触る事、ボールを奪った後に焦らずにしっかり繋ぐ事、シュートレンジに入ったら積極的にシュートを狙う事を伝えました。また活性化を期待して選手交代をして後半に挑みました。
交代で入った選手が全く緊張しておらず動きがとても良く攻撃にリズムを作ってくれました。
パスもしっかり回るようになり２点を追加してくれて３対１で勝利しました。苦しみながらも勝ってくれたのでホッとしました。

２戦目でもまだ緊張が抜けない選手もいましたが得点を重ねていくうちに落ち着き本来の動きに戻り勝利を収めてくれました。

３戦目は２勝した事で試合開始からとても動きが良くなりました。明日に繋がる素晴らしいプレーを見せてくれました。

初日は緊張との戦いでしたが何とか３戦全勝で１位通過を決めてくれました。
ただ細かいミスも多く見られましたので、決勝トーナメントではこの細かいミスが失点に繋がる事があるので集中してミスを出来る限り減らすように伝えて初日を終えました。

２日目・決勝トーナメント
アーレ　８－１　会津サントス
準決勝
アーレ　１－３　川俣
３位決定戦
アーレ　５－３　ヴェルジナーレ
※最終順位３位／１６チーム

２日目の朝を迎えて高熱により１名欠席となり９名での戦いとなってしまいました。
選手達には参加出来ない２人の為に今日も全力で戦おうと約束しました。

また恥ずかしい話ですが、私の体調管理不足で２日目の朝から私の声がかすれてほとんど出ない状態になってしまった為にピッチの中とベンチから声を出すようにお願いしました。
情けない限りです。本当にすみませんでした。

朝早い第１試合というのが不安要因でしたがアップを入念に行いしっかり汗をかいて試合に挑みました。会津サントスさんは郡山カップがあり６年生は参加していなかった事もありましたが選手達は前日の緊張が嘘のように素晴らしい動きで見事な勝利を収めてくれました。

初戦の勝利で期待を持って準決勝に挑みました。相手は強豪の川俣さんでしたので準決勝前にしっかりミーティングを行いました。積極的な攻撃、守備の約束事の確認、そして最後に１番やって欲しかった事として「ファーストコンタクトの厳しさ」を求めました。
難しい試合になる事が予想されましたのでファーストコンタクトにより相手を怯ませて自分達のペースを握る事が１番大事だと考えました・・・が逆に相手にやられてしまいました。ハイプレッシャーに慌ててしまい押し込まれてしまい早い時間に失点してしまいました。
その後も押し込まれる苦しい展開でしたがＧＫやＤＦ陣が体を張って守り追加点を与えずに前半を終了しました。
ハーフタイムに失点はしたもののその後の守備は集中出来ていたので継続する事を伝えて、攻撃は１対１のマッチアップが厳しそうだったのでポジションを変更する事を伝えて後半に入りました。

ポジション変更が功を奏したのか攻撃にもリズムが生まれてきました。徐々に押し込みビッグチャンスが舞い込んできました。胸で押し込んで同点ゴール！と思いましたが手に当たってしまっていたようでハンドとなりノーゴールでした。しかしこの勢いならと期待を持っていましたが前半から続く相手のハイプレッシャーに耐えきれずに失点してしまいました。
２点差となりましたが選手達は諦めずにゴールに向かい続けてくれました。その強い想いからゴールを奪ってくれました。
１点取った事で相手が焦り出す事を期待したのですが川俣さんも強い想いで戦い続けます。一進一退の攻防が続き残り３分となりタイムアウトを取りました。一息ついて、３分間で逆転まで考えなくていいから１点を取る事だけに集中しようと伝えて送り出しました。
選手達の口からも１点取ろうという声が聞けたのでチャンスはあると信じていたので

すが・・・直後に失点を喫してしまいました。
それでも下を向く事なく最後まで戦い続けてくれたのですが無情にもタイムアップ。
目標の決勝の舞台に立つ夢は断たれてしまいました。

最後までやり切ってくれただけに勝たせてあげたかったです。

迎えた３位決定戦。
目標を失いモチベーションが心配されました。
試合前のミーティングで選手達には準決勝の敗戦の悔しさをずっと忘れないようにしようと伝えました。この悔しさをもう味わわない為にこれからを頑張り、そしてみんなが中学や高校、大人になった時にこの敗戦があったからこれだけ成長出来たと言えるようになろうと伝えました。コーチもこの悔しさを忘れずにこれから頑張りますと約束しました。
次の３位決定戦からみんなの成長はまた始まるから最後をしっかり勝って笑顔で終わろう！と声を掛けて試合に向かいました。

色々なプレッシャーから解放されたのか、３位決定戦はこの大会で１番素晴らしいプレーでした。躍動感があり、積極性も見られ最高の内容でした。この勝利に選手が逞しくなった事を実感しとても嬉しかったです。

選手の皆さん、３位おめでとうございます。
沢山の選手が得点してくれて嬉しかったです。
またみんなで声を出しチーム一丸となって戦ってくれた姿に感動しました。
他チームの指導者の方にハーフタイムの給水時に自分達で意見を出し合って話していてとても良いチームですねとお褒めの言葉を頂きました。優勝しなくても素晴らしいチームである事は会場にいる方々に伝わっていましたよ。
自信を持ってこれからも頑張っていきましょう！

喜多方サッカー協会様
このような素晴らしい大会に参加させて頂きありがとうございました。
運営の皆様の温かさで会場の雰囲気も素晴らしくとても楽しく試合をさせて頂きました。
また来年も是非お誘い下さい。
宜しくお願いします。

大会関係者様
お世話になりました。
また懇親会では楽しくも熱いサッカー談義が出来て素晴らしい時間を過ごす事が出来ました。
ありがとうございました。
また何処かの会場でお会いした時には宜しくお願いします。

ご父兄の皆様へ
２日間選手を参加させて頂きありがとうございました。
結果は目標とする優勝とはいきませんでしたが選手達はやり切ってくれました。
３位を勝ち取ってくれた選手達を褒めてあげて欲しいと思います。

準決勝の敗退は私の責任です。
大変申し訳ありませんでした。
私がしっかり体調管理をしていればと後悔しています。
ご父兄の皆様に心配して頂き沢山の喉飴をもらいました。その優しさを感じれば感じるほど申し訳ない気持ちで一杯です。
本当にすみませんでした。
スタンドからのご父兄の皆様とご家族の声援に応える事が出来ず情けない限りです。
しっかり反省したいと思います。

残り２ヶ月となりますがこれからも何卒宜しくお願いします。

コーチ　熊坂

FC Allez